

高校生の卒業講話に 金融経済教育の出前講座を実施



No.4

個々人が、自らのライフプランやニーズに合う金融サービスを適切に選択できるようにしていくためには、金融リテラシーが必要不可欠であり、金融庁が令和4年8月に公表した「金融行政方針」においては、特に若年層の金融教育を重要としております。当該方針に基づき、財務部金融監督課は、令和5年1月～2月に、美来工科高等学校、北部農林高等学校、美里高等学校、沖縄工業高等学校、浦添工業高等学校の各3年生の卒業講話に、金融リテラシー向上のための講座を実施しました。

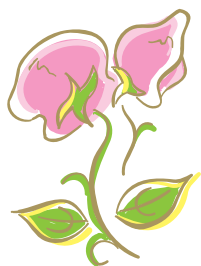
美来工科高校における出前講座

美来工科高校では、令和4年4月から成年年齢が18歳に引き下げられたことに伴い、親の同意なく契約できることから、契約についての注意点や、トラブルの事例紹介とそのポイント、また、クレジットカードについての知識とその留意点等を説明しました。事後アンケートでは、「これから自分で契約し、自分で責任を持つことを改めて気づかされた」「社会に出るうえで、とてもためになった」等の感想が寄せられました。



北部農林高校における出前講座

北部農林高校では、家計管理の重要性と、成年年齢引き下げに伴いクレジットカードやローンを利用できるため、それらに関する知識とその留意点及び金融等に関するトラブルの事例紹介とそのポイント等について説明しました。事後アンケートでは、「日頃こんな話はしないからよかった」「1人暮らしするのでお金の話は聞いて良かった」等の感想が寄せられました。



美里高校における出前講座

美里高校では、家計管理の重要性と、成年年齢引き下げに伴う契約についての注意点、クレジットカードの知識とその留意点及び金融等のトラブルの事例紹介とそのポイント等について説明しました。事後アンケートでは、「クレジットカードの使い方や、消費者トラブルがもし起きた時の対処法など詳しく知る良い機会になった」「お金の仕組みなど他にもたくさんのが知れて話の内容は難しかったけど、今回、講話を機会に調べてみたいと思う」等の感想が寄せられました。



沖縄工業高校では、金融リテラシー教育を実施しているS M B Cコンシューマーフィナンス株式会社からの要望を受け、当該会社からは、金融トラブルの事例を説明いただきました。当課からは、ライフプランを考えることの必要性と、そのための準備としての資産形成の基礎知識、これらに加えて投資トラブルの事例等も説明しました。当課に対する事後アンケートでは、「資産にも種類がいっぱいありそれぞれに特性があることに気づいた。また万能なものはない

沖縄工業高校における出前講座



浦添工業高校では、金融トラブルや成年年齢引き下げに伴い、親の同意なく契約できることから、トラブル等に巻き込まれないための知識として、若者のトラブルを巡る状況や貸借契約等の具体的なトラブル事例とそのポイント等を説明しました。事後アンケートでは、「金融に対するトラブルなどいろいろ社会人になる上でのことを学べてよかった」「成人年齢が18歳に引き下げられ、自分でできることが増えたことで、相応の判断

浦添工業高校における出前講座



ことを知った」「詐欺の話とかわかっていないことが多く聞けて良かった」等の感想が寄せられました。



が必要となる事を理解した」等の感想が寄せられました。

当部は、今後も、地域の皆様のご要望に応じて、金融や財政について広報していきます。

お問合せ先

財務部 財務課(地域連携担当)
☎098-866-0061

